

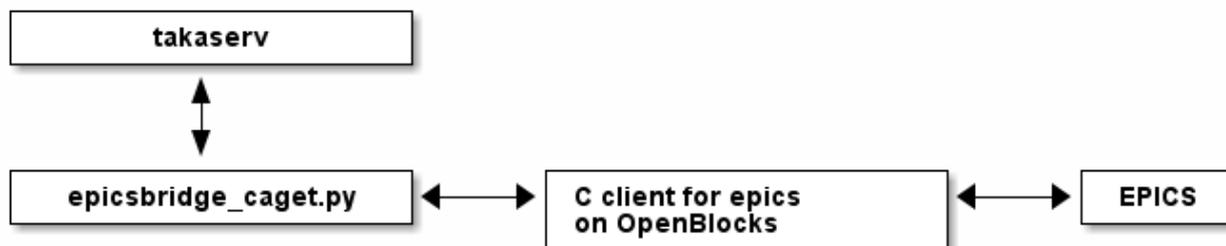
# Stars I/O client for epicsbridge\_caget

ASAKURA, Hiroyuki

# はじめに

光源系の制御システム EPICS から BPM などの値をとるための橋渡し用ラッパー Stars クライアントです

## 構成



EPICS との橋渡しをしている C クライアントは元名古屋大学の高野氏によるもので、詳細は不明です。

## 使い方

```
python epicsbridge_caget.py -c epicsbridge_caget.conf
```

## 起動オプション

**-c filename**

ini 形式の設定ファイル **filename** を読み込む。

## デフォルトの設定ファイル

epicsbridge\_caget.conf

```
[starsnode]
NPORT=192.168.51.137
nport_port=9876

[takaserv]
NODENAME=epicsbridge_caget
NODESERVER=localhost
NODEPORT=6057
```

## コマンド一覧

epicsbridge\_caget.py は epics における対象のデバイス名をサブノード名として指定し、その値を読むことができます。例えば、BL5S 上流側 12 番の BPM (Beam Position Monitor) 鉛直方向の位置を示す

S\_BPM:V\_12\_AVG\_MON の値を読むには, epicsbridge\_caget.S\_BPM\_V\_12\_AVG\_MON GetValue とする必要があります.

## 一般コマンド

### *GetValue*

対象サブノードの値を返す.

[例]

(送信側) epicsbridge\_caget.S\_BPM\_V\_12\_AVG\_MON GetValue

(返信されてくる文字列) epicsbridge\_caget.S\_BPM\_V\_12\_AVG\_MON>test @GetValue -1.67193